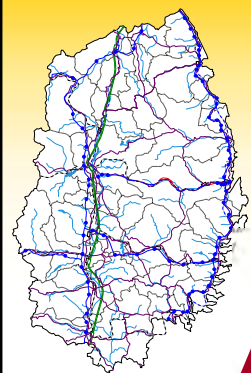


防災・減災、 国土強靱化のための 5か年加速化対策

実施状況・事例等

令和7年11月 岩手県県土整備部
【改訂版】





実施状況・事例等



岩手県
Iwate Prefecture

おでんせ、いわて！

防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策

概要 p.3 岩手県の取組 p.3 予算の状況 p.4

p.7

1

効果事例

河川 p.9 砂防 p.19 道路 p.28 港湾 p.42

p.43

2

現在実施中

河川 p.44 砂防 p.47 道路 p.51 港湾 p.56

p.57

3

今後実施予定※

河川 p.59 砂防 p.65 道路 p.67 港湾 p.76

※県土の強靱化を推進するために必要な施策を掲載（代表事例）

p.77

4 現場の取組

防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策

【令和2年12月11日 閣議決定】

➤ **対策の3本柱**

- 1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策
- 2 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策の加速
- 3 国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進

➤ **事業規模** おおむね15兆円程度

➤ **対策期間** 令和3年度から令和7年度までの5年間

岩手県の取組

政府が「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を令和2年に閣議決定したことを踏まえ、岩手県では、**インフラの老朽化対策や治水対策等を重点的に実施**しています。

一方で、局所的短時間豪雨災害等はますます頻発化・激甚化し、一部の地域へ大きな被害を与える局所災害が毎年のように発生していることから、**岩手県の強靱化に向けた取組を一層強化していく必要があります。**

強
国
靱
化
土

NATIONAL
RESILIENCE

強
く
て、
し
な
や
か
な
ニ
ッ
ポ
ン
へ



予算の状況

事業規模の目安 おおむね15兆円程度

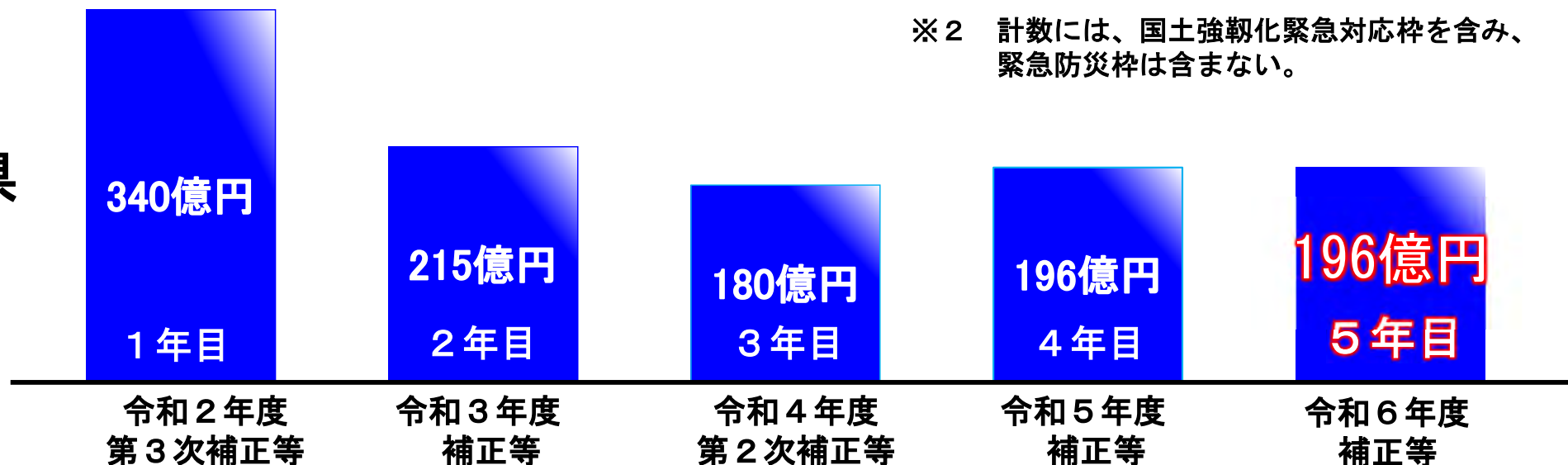
<5年間の進捗状況>

約15.6兆円

5年目（令和6年度補正）まで配分が完了

全国
※1・2

岩手県
※3



※1 全国：国土強靱化年次計画2025

※2 計数には、国土強靱化緊急対応枠を含み、緊急防災枠は含まない。

※3 岩手県：国土交通省東北地方整備局公表資料（国土交通省所管分、市町村事業を含む）

防災・減災、国土強靱化のための
5か年加速化対策

位置図



5

掲載箇所 位置図 (その1 県北部)

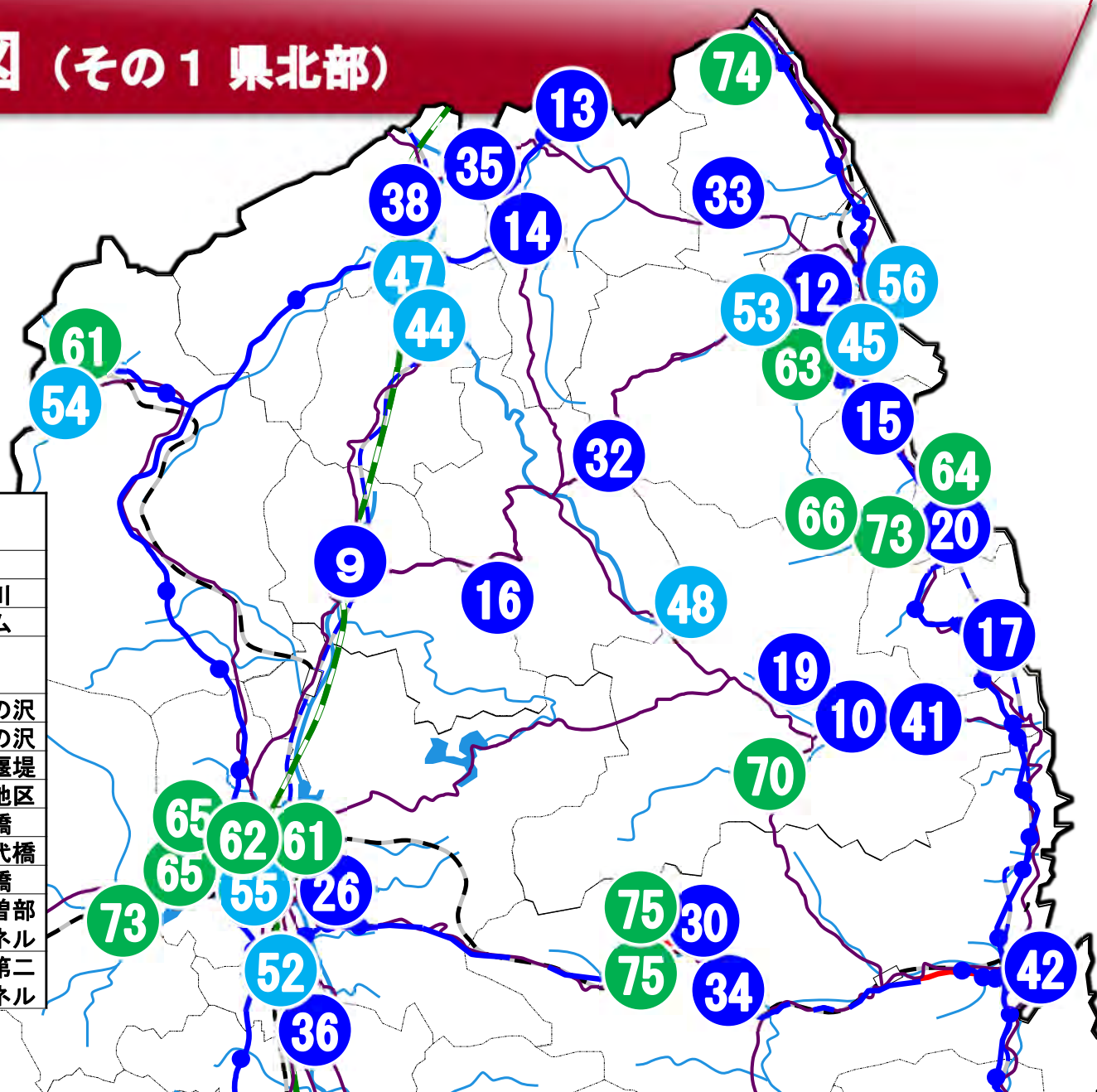
効果事例

現在実施中

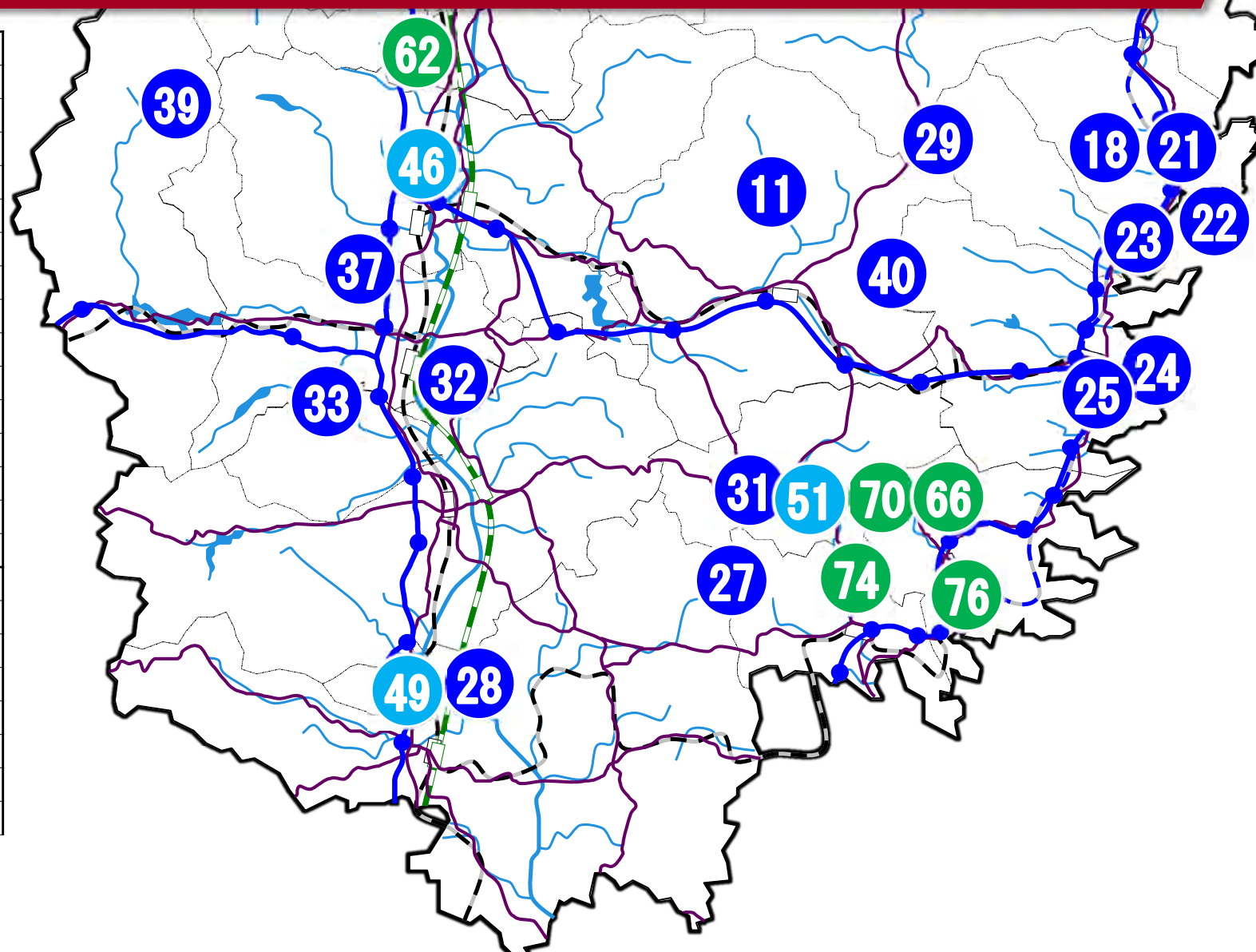
9	河川	岩手町	北上川
10	河川	岩泉町	小本川
12	河川	久慈市	沢川
13	河川	軽米町	瀬月内川
14	河川	九戸村	瀬月内川
15	河川	野田村	宇部川
16	河川	葛巻町	山形川
17	河川	田野畑村	平井賀川
19	砂防	岩泉町	本銅口の沢
20	砂防	普代村	普代の沢
26	砂防	盛岡市	桜山(3)
30	道路	宮古市	川内地区
32	道路	葛巻町	江刈川地区
33	道路	洋野町	大野地区
34	道路	宮古市	柏木スノー シェルター
35	道路	軽米町	猿越橋
36	道路	盛岡市・矢巾町	徳田橋
38	道路	二戸市	岩谷橋
41	道路	岩泉町	乙茂工区
42	港湾	宮古市	宮古港
44	河川	一戸町	馬淵川
45	河川	久慈市	小屋畑川
47	砂防	一戸町	中屋敷の沢(2)
48	砂防	岩泉町	国境の沢(8)
52	道路	矢巾町	又兵衛新田地区
53	道路	久慈市	案内～ 戸呂町口地区
54	道路	八幡平市	佐比内地区
55	道路	盛岡市	杜の大橋
56	港湾	久慈市	久慈港

今後実施予定

61	河川	八幡平市	大又沢川
61	河川	盛岡市	築川
62	河川	盛岡市	中津川
63	河川	久慈市	滝ダム
64	河川	普代村	宇留部海岸
65	砂防	滝沢市	高森の沢
65	砂防	滝沢市	白山の沢
66	砂防	普代村	沢川堰堤
70	道路	岩泉町	浅内地区
73	道路	雫石町	戸沢橋
73	道路	普代村	新普代橋
74	道路	洋野町	川尻橋
75	道路	宮古市	下達曾部 トンネル
75	道路	宮古市	下平第二 トンネル



掲載箇所 位置図 (その2 県南部)



効果事例

実現
現在

今後実施予定

11	河川	遠野市 猿ヶ石川
18	河川	山田町 織笠川
21	砂防	山田町 船越の沢
22	砂防	山田町 田ノ浜沢(3)
23	砂防	大槌町 吉里吉里の沢(3)
24	砂防	釜石市 尾崎白浜の沢(6)
25	砂防	釜石市 平田の沢(4)
27	砂防	陸前高田市 神明前
28	道路	一関市 舞川地区
29	道路	大槌町 土坂峠地区
31	道路	住田町 子飼沢地区
32	道路	北上市 稲瀬町地区
33	道路	金ヶ崎町 六原地区
37	道路	花巻市 花巻PASIC
39	道路	西和賀町 小倉山の2地区
40	道路	遠野市 笛吹峠地区
46	河川	花巻市 瀬川
49	砂防	平泉町 日照田の沢
51	道路	住田町 川口地区
62	河川	紫波町 滝名川
66	砂防	大船渡市 細野第二堰堤
70	道路	大船渡市 白石峠地区
74	道路	陸前高田市 壺の沢橋
76	港湾	大船渡市 大船渡港



1

効果事例（その1）

河川

堤防等の整備

岩手町 北上川 9

岩泉町 小本川 10

遠野市 猿ヶ石川 11

内水対策（ポンプゲート設置）

久慈市 沢川 12

河川に堆積した土砂を撤去

軽米町 瀬月内川 13

九戸村 瀬月内川 14

野田村 宇部川 15

葛巻町 山形川 16

田野畑村 平井賀川 17

山田町 織笠川 18

岩泉町 本銅口の沢 19

普代村 普代の沢 20

山田町 船越の沢 21

山田町 田ノ浜沢（3） 22

大槌町 吉里吉里の沢（3） 23

釜石市 尾崎白浜の沢（6） 24

釜石市 平田の沢（4） 25

砂防堰堤の整備

えんてい

盛岡市 桜山（3） 26

陸前高田市 神明前 27

急傾斜地の崩壊対策



1

効果事例（その2）

道路

斜面を固定し、崩壊を防止

一関市 舞川地区

28

斜面からの落石を防止

大槌町 土坂峠地区

29

宮古市 川内地区

30

舗装の補修

住田町 子飼沢地区

31

葛巻町 江刈川地区・北上市 稲瀬町地区

32

洋野町 大野地区・金ヶ崎町 六原地区

33

スノーシェルターの老朽化対策

宮古市 柏木スノーシェルター

34

橋りょうの老朽化対策

軽米町 猿越橋

35

盛岡市・矢巾町 徳田橋

36

道路の整備

花巻市 花巻PASIC

37

二戸市 岩谷橋

38

西和賀町 小倉山の2地区

39

遠野市 笛吹峠地区

40

岩泉町 乙茂工区

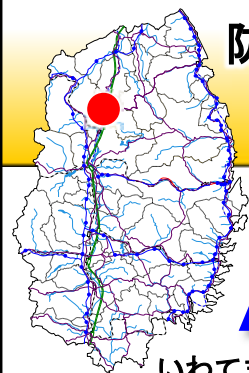
41

港湾

岸壁の老朽化対策

宮古市 宮古港

42



防災・減災、国土強靱化のための

5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

9

河川

堤防等の整備（その1）

➤ 岩手町 北上川（北上川水系）

対策前

平成22年7月 浸水被害
（最大1時間雨量59.0mm記録）
水堀観測所

【護岸の整備前】

対策後

令和4年8月大雨時 浸水被害なし
（最大1時間雨量42.5mm記録）
奥中山観測所

護岸の整備▼

拡幅

令和4年6月完成

対策の
効果

平成22年7月の大雨での被害を受けて、
再度の災害が生じないように、川幅を広げ、護岸を整備しました。



河川

堤防等の整備（その2）

いわいずみちょう

おもとがわ

おもとがわ

➤ 岩泉町 小本川（小本川水系）

【大雨による増水】浸水被害なし

令和6年8月（台風第5号）

対策後

	観測地点	地点名	降水量 mm	観測年月日	備考
1時間 降雨量	小本	岩手県岩泉町	124.5	令和5年8月13日	台風第7号
	酒田大沢	山形県酒田市	112.5	平成30年8月5日	
	鹿角	秋田県鹿角市	108.5	平成25年8月9日	
3時間 降雨量	小本	岩手県岩泉町	304.5	令和5年8月13日	台風第7号
	普代	岩手県普代村	236.5	令和元年10月13日	東日本台風
	鹿角	秋田県鹿角市	229	平成25年8月9日	
24時間 降雨量	筆甫	宮城県丸森町	588	令和元年10月13日	東日本台風
	小本	岩手県岩泉町	576	令和5年8月13日	台風第7号
	川内	福島県川内村	441	令和元年10月13日	東日本台風

▲ 東北地方

歴代降水量観測順位

築堤

改修によって水位を25cm低減

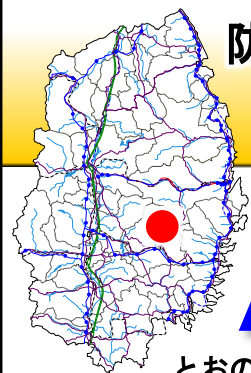
青：令和6年8月最高水位

改修で掘削した範囲

赤：河川改修前の状態であった場合の推定水位

対策の
効果

平成28年台風第10号での洪水被害を受けて実施している河川改修事業で、築堤や河道の掘削を実施した結果、大雨による水位の上昇を低減させ、浸水被害を防ぐことができました。



防災・減災、国土強靱化のための

5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

11

河川

堤防等の整備（その3）

➤ 遠野市 猿ヶ石川（北上川水系）
とおのし さるがいしがわ きたかみがわ

対策前



【堤防の整備前】

対策後

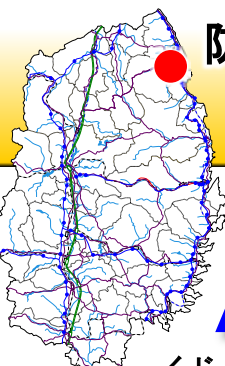
令和5年8月降雨時 浸水被害なし
（日雨量86.0mm記録）



令和5年3月完成

対策の
効果

度重なる大雨による洪水被害を受けて、
再度の災害が生じないように、堤防等を整備しました。



河川

内水対策（ポンプゲート設置）

➤ ^{くじし}久慈市 ^{さわかわ}沢川（^{くじがわ}久慈川水系）

令和6年台風第5号時 内水氾濫なし

対策前



【内水氾濫による道路冠水】
(令和元年 台風第19号)

対策後

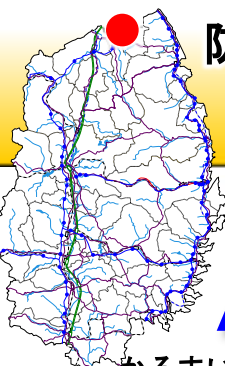


内水を排出

令和6年6月本格運用開始

**対策の
効果**

令和元年 東日本台風での被害を受けて、内水対策として、
強制排水ポンプが付いた逆流防止のためのゲートを設置しました。



河川

河川に堆積した土砂を撤去（その1）

➤ かるまいまち 軽米町 せつきないがわ 瀬月内川 にいだがわ（新井田川水系）

対策前



【河道の掘削前】

対策後

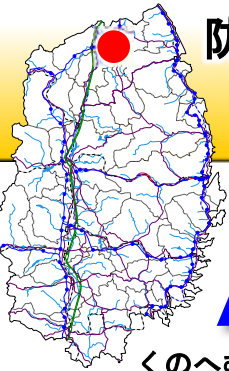


掘削量
約1,400m³

令和5年3月完了

**対策の
効果**

河川に堆積した土砂を撤去し、水がスムーズに流れるようにしたことで、洪水被害が発生するリスクを低減しました。



河川

河川に堆積した土砂を撤去（その2）

くのへむら

せつきないがわ

にいだがわ

➤ 九戸村 瀬月内川（新井田川水系）

対策前



【河道の掘削前】

対策後



掘削量
約500m³

令和5年2月完了

**対策の
効果**

河川に堆積した土砂を撤去し、水がスムーズに流れるようにしたことで、洪水被害が発生するリスクを低減しました。



河川

河川に堆積した土砂を撤去（その3）

のだむら

うべがわ

うべがわ

野田村 宇部川（宇部川水系）

対策前

令和元年 台風第19号時 浸水被害
（24時間雨量322mm記録）



【河道の掘削前】

対策後

掘削量
約4,900m³

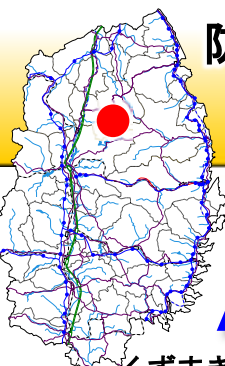


浸水被害なし
（24時間雨量133mm記録）

令和4年3月完了

対策の
効果

河川に堆積した土砂を撤去し、水がスムーズに流れるようにしたことで、洪水被害が発生するリスクを低減しました。



河川

河川に堆積した土砂を撤去（その4）

➤ くずまきまち **葛巻町** やまがたがわ **山形川** まべちがわ（馬淵川水系）

対策前



【河道の掘削前】

対策後



令和6年8月完了

掘削量
約2,000m³



令和6年8月
大雨時

浸水被害なし

**対策の
効果**

河川に堆積した土砂を撤去し、水がスムーズに流れるようにしたことで、洪水被害が発生するリスクを低減しました。



河川

河川に堆積した土砂を撤去（その5）

たのはたむら

ひらいががわ

ひらいががわ

➤ 田野畑村 平井賀川（平井賀川水系）

対策前

対策後

掘削量
約1,300m³

【河道の掘削前】

令和5年3月完了

対策の
効果

河川に堆積した土砂を撤去し、水がスムーズに流れるようにしたことで、洪水被害が発生するリスクを低減しました。



河川

河川に堆積した土砂を撤去（その6）

やまだまち

おりかさがわ

おりかさがわ

➤ 山田町 織笠川（織笠川水系）

対策前



【河道の掘削前】

対策後

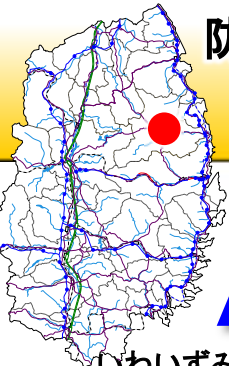


掘削量
約4,800m³

令和5年3月完了

対策の
効果

河川に堆積した土砂を撤去し、水がスムーズに流れるようにしたことで、洪水被害が発生するリスクを低減しました。



防災・減災、国土強靱化のための

5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

19

砂防

えんてい
砂防堰堤の整備（その1）

➤ **岩泉町 本銅口の沢（その他水系）**

対策前



【土石流発生】平成28年 台風第10号
（人家1戸 損壊、7戸床下浸水）

対策後



砂防堰堤

令和7年7月完成

**対策の
効果**

土石流を捕捉し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を建設し、
下流の人家、町道などを保全しました。



砂防

えんてい
砂防堰堤の整備（その2）

ふだいむら 普代村
ふだいのさわ 普代の沢
ふだいがわ（普代川水系）

対策前



【土石流発生】令和元年 台風第19号
（人家2戸 損壊、20戸 床上浸水）

対策後



令和5年1月完成

対策の
効果

土石流を捕捉し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を建設し、
下流の人家、国道45号（緊急輸送道路）などを保全しました。



砂防

えんてい
砂防堰堤の整備（その3）

やまだまち
山田町

ふなこしのさわ

船越の沢（その他水系）

対策前



【土石流発生】令和元年 台風第19号
（国道45号に土砂流出）

対策後

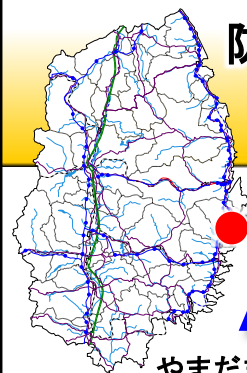


砂防堰堤▼

令和4年3月完成

対策の
効果

土石流を捕捉し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を建設し、
下流の人家、鉄道、国道などを保全しました。



砂防

えんてい
砂防堰堤の整備（その4）

やまだまち たのはまさわ
➤ **山田町 田ノ浜沢（3）（その他水系）**

対策前



対策後



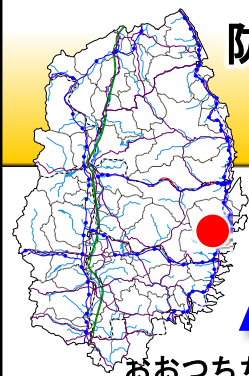
砂防堰堤▼

【土石流発生】
令和元年 台風第19号
(人家118戸 損壊)

令和4年11月完成

**対策の
効果**

土石流を捕捉し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を建設し、
下流の人家、避難施設、町道などを保全しました。



防災・減災、国土強靱化のための

5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

23

砂防

^{えんてい}
砂防堰堤の整備（その5）

➤ ^{おおつちちょう}**大槌町** ^{きりきりのさわ}**吉里吉里の沢（3）（その他水系）**

対策前



【土石流発生】令和元年 台風第19号
（人家1戸損壊、国道及び町道に土砂流出）

対策後



令和5年12月完成

**対策の
効果**

土石流を捕捉し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を建設し、
下流の人家などを保全しました。



砂防

えんてい
砂防堰堤の整備（その6）

かまいしし
釜石市

おざきしらはまのさわ
尾崎白浜の沢（6）（その他水系）

対策前



【土石流発生】令和元年 台風第19号
（人家4戸 損壊）

対策後



▼砂防堰堤

令和4年6月完成

対策の
効果

土石流を捕捉し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を建設し、
下流の人家、市道などを保全しました。



砂防

えんてい
砂防堰堤の整備（その7）

かまいしし へいたのさわ
➤ 釜石市 平田の沢（4）（その他水系）

対策前



【土石流発生】
令和元年 台風第19号
（県道及び市道に土砂流出）

対策後

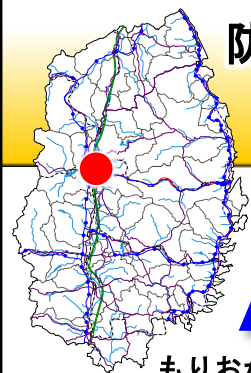


砂防堰堤▼

令和6年3月完成

対策の
効果

土石流を捕捉し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を建設し、
下流の人家などを保全しました。



防災・減災、国土強靱化のための

5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

26

砂防

急傾斜地の崩壊対策（その1）

もりおかし さくらやま
➤ **盛岡市 桜山(3)**

対策前



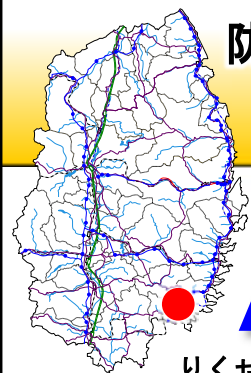
対策後



令和6年8月完成

**対策の
効果**

がけ崩れの防止対策を実施し、人家などを保全しました。



防災・減災、国土強靱化のための

5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

27

砂防

急傾斜地の崩壊対策（その2）

りくぜんたかたし

しんめいまえ

➤ 陸前高田市 神明前

対策前



対策後



令和6年3月完成

対策の
効果

がけ崩れの防止対策を実施し、小学校（避難所）を保全しました。



道路

斜面を固定し、崩壊を防止

➤ 一関市 舞川地区（主要地方道一関大東線）

対策前



道路斜面の
一部崩落

対策後



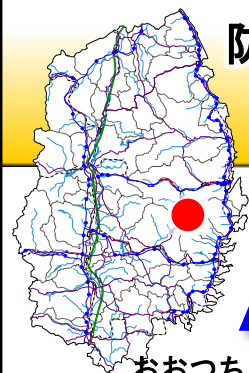
令和4年7月大雨時に崩落せず
（日雨量最大52.5mm記録）

▼斜面を固定

令和3年12月完成

対策の
効果

崩落していた道路の斜面を、大雨時でも崩壊しないように枠で固定し、通行止めとなるリスクを低減しました。



防災・減災、国土強靱化のための

5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

29

道路

斜面からの落石を防止（その1）

➤ ^{おおつちちょう}大槌町 ^{つちさかとうげ}土坂峠地区（主要地方道大槌小国線）
^{おおつちおぐにせん}

対策前



△仮対策の土のう

対策後



▼落石防護網

令和3年12月完成

**対策の
効果**

道路の斜面からの落石を防止する網を設置し、
通行止めとなるリスクを低減しました。



道路

斜面からの落石を防止（その2）

みやこし

かわうち

➤ 宮古市 川内地区（一般国道106号）

対策前



対策後



▼落石防護網

令和6年10月完成

対策の
効果

道路の斜面からの落石を防止する網を設置し、
通行止めとなるリスクを低減しました。



道路

舗装の補修（その1）

すみたちょう

こがいさわ

➤ 住田町 子飼沢地区（一般国道397号）

対策前



【舗装補修前】

対策後



令和3年11月完了

対策の
効果

劣化した舗装を補修したことで、安全に走行できるようになりました。



道路

舗装の補修（その2）

くずまきまち
葛巻町

えかりがわ
江刈川地区

（一般国道281号）

対策後



令和3年11月完了

きたかみし
北上市

いなせちょう
稲瀬町地区

いちのせききたかみせん
（主要地方道一関北上線）

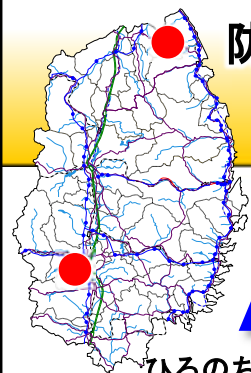
対策後



令和6年9月完了

対策の
効果

劣化した舗装を補修したことで、安全に走行できるようになりました。



防災・減災、国土強靱化のための
5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

33

道路

舗装の補修（その3）

➤ ^{ひろのちょう}洋野町 ^{おおの}大野地区
(^{はちのへおおのせん}主要地方道八戸大野線)

対策後



令和4年12月完了

➤ ^{かねがさきちょう}金ヶ崎町 ^{ろくはら}六原地区
(^{まえさわきたかみせん}一般県道前沢北上線)

対策後



令和6年12月完了

**対策の
効果**

劣化した舗装を補修したことで、安全に走行できるようになりました。



道路

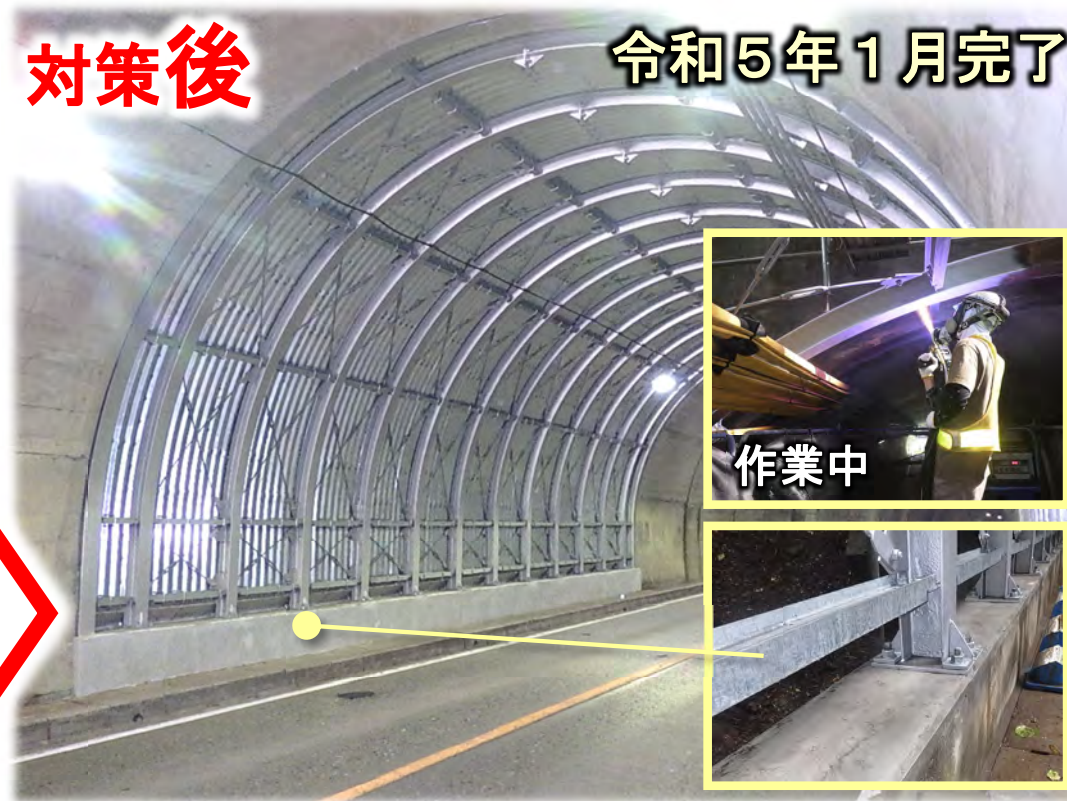
スノーシェルターの老朽化対策

みやこし かしわぎ
➤ 宮古市 柏木スノーシェルター（一般国道106号）

対策前



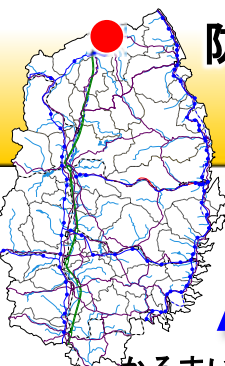
対策後



令和5年1月完了

**対策の
効果**

腐食が進んでいた部材の修繕・更新を行いました。



道路

橋りょうの老朽化対策（その1）

➤ 軽米町 猿越橋（一般国道395号）

対策前

※ 橋の下側から撮影

対策後

支承の損傷

【クラックの発生】
（ひび）

支承の更新

令和4年10月完了

対策の
効果

- ・ ひび の入っていた床版（床板の部分）を、新しいものに更新しました。
- ・ 支承（上部構造と下部構造と間の部材）を、免震タイプに更新しました。



道路

橋りょうの老朽化対策（その2）

➤ ^{もりおかし}盛岡市・^{やはばちょう}矢巾町 ^{とくたばし}徳田橋（^{おおがゆうとくとせん}一般県道大ケ生徳田線）

対策前

旧橋：昭和37年架橋
（幅員6m）



北上川

【橋桁の腐食】



対策後

▼（新）徳田橋

新橋：幅員15m
（車道2車線＋両側歩道）



令和6年3月開通

**対策の
効果**

- ・ 架橋後50年以上経過し老朽化した徳田橋を架け替えました。
- ・ 旧橋は大型車のすれ違いが難しかったため、新橋は幅を広げました。



道路

道路の整備（その1）

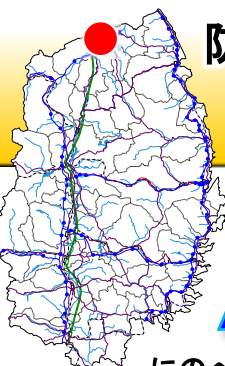
はなまきし はなまき はなまきわがせん
➤ **花巻市 花巻PASIC（一般県道花巻和賀線）**

対策後



**対策の
効果**

東北自動車道 花巻パーキングエリア（PA、県事業は下り線）に
スマートインターチェンジ（SIC※）を設置しました。（※SICはETC専用のIC）



道路

道路の整備（その2）

➤ ^{にのへし}二戸市 ^{いわやばし}岩谷橋 ^{あらせかみたおもてせん}（荒瀬上田面線）

対策前

旧橋：昭和25年完成
（幅員9m）



対策後

新橋：幅員16～19m
（交差点部は19m）



右折レーン



平成23年6月



令和6年6月



右折レーン設置により、
交通渋滞を大幅に解消

令和5年12月完成

**対策の
効果**

都市の円滑な交通を確保するため、都市計画道路を整備しました。



道路

道路の整備（その3）

にしわがまち

おぐらやま

はなまきおおまがりせん

➤ 西和賀町 小倉山の2地区（主要地方道花巻大曲線）

対策前

これまで：幅員3.5m

対策後

拡幅後：幅員7m

令和6年8月完成

対策の
効果

狭い道路幅員や急カーブ・急こう配を解消するため、道路を拡幅し、トンネルを整備しました。



道路

道路の整備（その4）

➤ 遠野市 笛吹峠地区（主要地方道釜石遠野線）
とおのし ふえふきとうげ かまいしとおのせん

対策前

これまで：幅員4.5m



対策後

拡幅後：幅員5m



拡幅

令和6年9月完成

対策の
効果

大型車同士のすれ違いが困難であったため、道路を拡幅しました。



道路

道路の整備（その5）

いわいずみちょう

おとも

➤ 岩泉町 乙茂工区（一般国道455号）

対策前



【洪水による国道冠水】
（平成28年 台風第10号）

対策後



道路を嵩上げ
令和7年2月完成



道路を嵩上げ
令和6年5月完成



道路を嵩上げ
令和6年3月完成

対策の
効果

平成28年 台風第10号での被害を受けて、
洪水の際の道路の冠水対策として、道路の嵩上げなどを行いました。

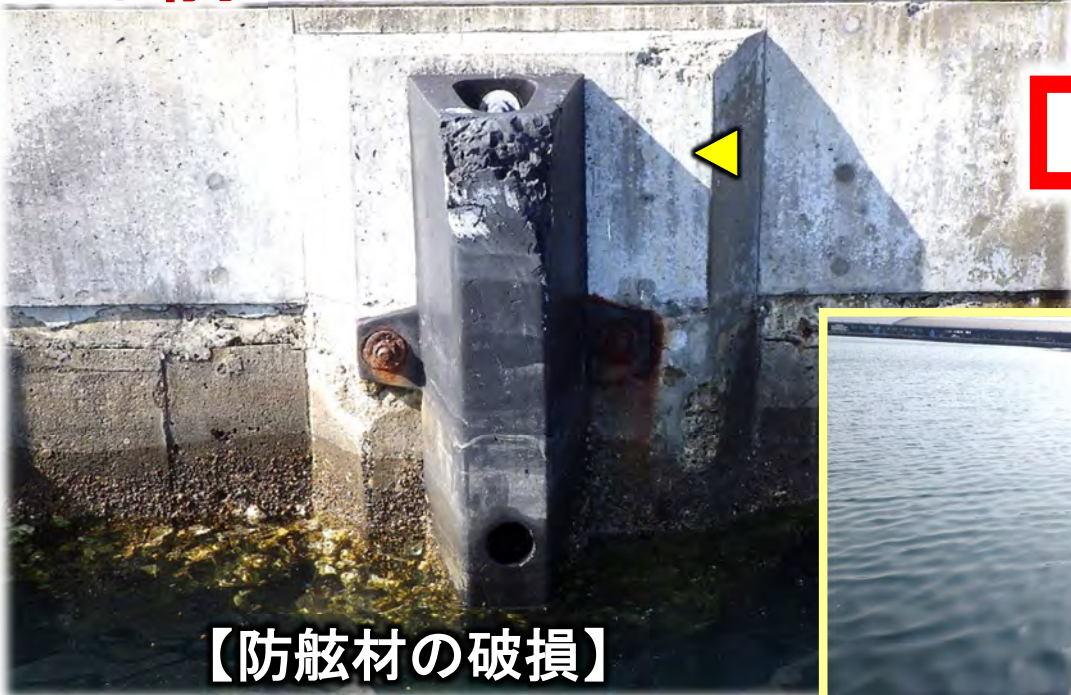


港湾

岸壁の老朽化対策

宮古市 宮古港 (鉾ヶ崎地区)

対策前



【防舷材の破損】

対策後



令和5年3月完了

対策の
効果

破損していた防舷材※を更新したことで、船舶が安全に係留できるようになりました。
(※防舷材は船舶と岸壁の間のクッション材)